



男嫌いの処女神

『水浴のディアナ』

1742年、油彩、57×73cm、ルーヴル美術館 / 写真提供 alamy/amanaimages

月の女神ディアナ(=アルテミス、ダイアナ)は太陽神アポロンの双子の姉。父親は主神ゼウス(=ユピテル、ジュピター)なので、神々の中のエリートたるオリンポス12神のひとりだ。

美と愛欲の女神ヴィーナス(=アプロディテ)が成熟した大人の女性美を代表するのに対し、ディアナは異性を寄せつけない潔癖な若い娘の美しさを体現しており、同じような処女のニンフ(森の精霊)たちを常に周りに従えていた。

ディアナはまた狩猟神でもあったから、絵画にはニンフと野山を駆けめぐった後の水浴シーンが描かれることが多い。本作もその流れを汲む。

画面右下にはディアナの獲物である野鳥やウサギ、画面左下にはそれに対応するように矢筒が置かれ、そばで猟犬が泉の水を飲んでいる。

周囲は深山幽谷。木々の緑と敷物の藍色、そしてディアナの真っ白な肌が引き立てあう。

可憐な横顔を見せるディアナは、足裏の小さな傷にでも気づいたらしい。隣のニンフがそれを気遣っている。2人とも見られているとは気づかず、実に自然な女同士の親密な交流がかえってエロティックだ。見られている？



誰に？

もちろんあなたにだ。

フランス・ロココ全盛期、ルイ15世の筆頭画家を務め、華やかな宮廷での男女の駆け引きに精通したブーシェは、この時代の女性の理想美、「ラ・プティット(小柄な可愛い女)」を完璧に描き出した。神々しさなど無いのも道理で、これは男たちの脳内妄想による、宮廷貴婦人の衣装をはがした姿なのだ。

しかしギリシャ神話が語るディアナのエピソードは、彼女がいかに容赦ないかを明らかにしている。たとえばニンフのカリストがゼウスの子を産んだ時、純潔の誓いを破った罰としてディアナは彼女を熊に変えて追放した。死後、カリストは大熊座になった。

さらに悲惨な例は、テーバイの王子アクタイオンだ。彼は友人らと狩猟に来て道に迷何の因果か、ディアナの水浴の場に出くわしてしまう。怒り狂ったディアナは「我が裸体を見たと言いつらすがよい、できるものならな」と言うが早いか、アクタイオンを鹿に変えた。



哀れなアクタイオンは、何も知らない友人らにさんざん追い回され、最後は自分の猟犬に噛み殺されて死んだ。

処女神には近づくべからず。

今月の巻頭文は西山さんからの提供です。

大石さん 2024・1・31



いつものことながら編集と送信ありがとうございます。

今年も早や1月が過ぎたのですね！

81号(1月号)、みなさん明るい書き込みが多く楽しく読みました。

天災は忘れた頃にやってくると寺田寅彦は言いましたが

最近の天災はせっかちで忘れる前にやってきます。

備えあればなんとやらと言いますが、備えを怠りなんとなく、自分に来ないであろうと.....

まあ～次の楽しみに向かって Let Go!

大石くん



いつも編集と全国へ送信ありがとうございます。

このところ私自身の発信も少なくなっており申し訳ない気持ちです。

ブログも1月は2本しかアップできませんでした。

クマタツさん



スローダウン、マイペースでも前進あり！

峠は、まだまだ先です。のんびりゆっくり。 西山和宏

下池



桐島なる指名手配犯が捕まって死んだが、半世紀に及ぶ潜伏を無事にやり遂げ、末期に実名を名乗って果てたとは、アツパレもの、表彰モノですね。

そこで思い出すのは、わが国初のビール工場を札幌に立てた功労者である村橋某なる薩摩男が、突如失踪し行方を絶って何十年、世間の噂も消えたある朝、神戸の路上で行倒れた男が 本名を告げて果てた話と似ていますね。

最初は偽名を名乗った、というから、逃亡犯ですね。

北海道で何かやらかしたことでしょう。

そういえば風貌も何となく似ているような。

何をやったか、歴史家の先生方、解説をよろしくお願いします。



西山



村橋久成は薩摩藩英国留学生の1人ですよ。今のサッポロビールの前身の創業者です。

村橋は逃亡犯ではないと思います。

ビール工場を辞任した後、出家しませんでしたかね。薩摩藩留学生で出家して、琵琶湖のほとりあたりのお寺に入った人がいたはずですよ。

薩摩藩留学生の本、家にあるのですが、探したけど見つかりません。

久成と言えば、上野で博物館を開設した町田がいます。

下池



村橋久成が面白そうで、さらにネットを探したら、ありました。



し。 <https://hisanarikai.com/%E6%9D%91%E6%A9%8B%E4%B9%85%E6%88%90%E5%B9%B4%E8%AD%9C>

(英字をタップして開いてみてください！)

眼が眠ぶい眠ぶいする中、経歴を読むと、加治木島津の分家筋エリートで、あの時代の用件をつぶさにこなした実行官吏で、政府命令のビール事業もその一つ、他にも多彩な活動を渡り歩いた傑物像が浮かんできます。



天下を動かした為政者の伝記は世の好むところではありますが、このような末端現場の動きを克明に追うと、時代実像が立体的に見えてきますね。

例えば、イギリス向け密航船が、串木野から香港まで4日で到達しており、

既に帆船でなく、何らかのエンジンで動かした汽船であったこと、スクリューか外輪船かの石炭船が推測されるが、薪だったかも知れぬ。

それはどこで調達し、いくら払ったか、大砲を向けた強奪か、興味は無限に広がるものの、あゝ、時は既に遅し、間もなく世が閉じつつあり、間に合わんよ。

写真は北海道にあるらしい胸像と、神戸の行倒れ広告。政府葬儀のレベルで、東京青山墓地に永眠中とか。お暇な方、探訪を。

西山2月3日



村橋の行路死を知った黒田清隆が驚いて、手厚い葬儀を行ったと言われております。コロナは北海道開拓の責任者ではあったが、現地にはおらず東京にすることが多かった。北海道開拓では利権に絡むいろいろなことがあった。

村橋はそのような状況に嫌気がさして札幌去ったものだと思います。村は京都か琵琶湖あたりの有名なお寺に入ったはずです。

ネットでは札幌で職を辞して後、放浪の旅に出たとしかありません。

串木野の薩摩藩留学生記念館も覗いてみましたが、村橋について詳しい事はわかりませんでした。

森 コロナでなく黒田でしょう。

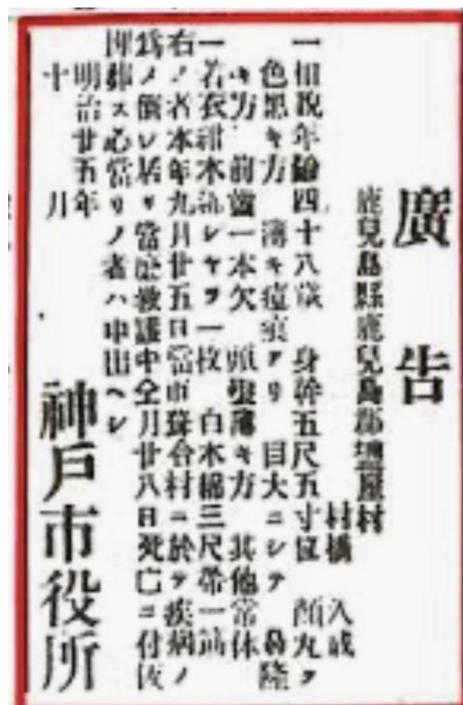


南郷



薩摩藩には西郷はじめ沢山の歴史上の人物がいますが残念ながらいままで村橋久成の事は聞いたことは無かったので？ 西山さん下池ドンのおかげで知る事が出来ありがとうございます。

サッポロビールの会社が東京の恵比寿にあつたころ見学ツアーで行った記憶がありその時確かサッポロビールは鹿児島の人に関係している話を聞いた記憶がありましたか？



ビールを飲みながらの話だったので記憶が定かてはありません。

森



もう一人薩摩藩士で忘れられている人に城ヶ谷で生まれた横山安武がいます。初代文部大臣の森有礼の兄で、島津久光のお小姓もしていました。明治2年に時の政治の腐敗を憂いた抗議文を残して割腹自殺した方です。その死を悼んで西郷さんは追悼文を刻んだ記念碑を玉龍高校裏の福昌寺の門前に建てました。

大石

横山安武に興味がある方は本をお貸します(よ)彼の最後は凄まじい

森



下池君の父君が町内会長をされていたとき市役所と掛け合って安武有礼兄弟の成育地記念碑を城ヶ谷に建てて頂きました。

ここには歴史愛好家がよく訪れます。

南郷、



恵比寿ガーデンにあったサッポロビールは元々はエビスビールとサッポロビールは同じ会社だったので当時はエビスガーデンと言っていたようです。

おかげ様で毎晩晩酌で飲んでいるビールの歴史を現在飲んでいる発泡酒まで調べる事が出来たためになりました。

日本で初めてビール会社を設立したのは大阪府で 渋谷ショウ三郎が 渋谷ビールを出したのが最初だったそうです。

その後日本を支える大手ビールメーカー四社が出来現在は全国に色んなビール会社が出来ていますね。

永野



先日食事会に伺った時も、森宅の門の横山安武、森有弘、のかんばんを観て何をされた方だらうと思いました。城ヶ谷出身の方だったんだ。素晴らしいですありがとうございます♪森さん永野の写真びっくり😊

和枝

先日食事会に伺った時も、森宅の門の横山安武、森有弘、のかんばんを観て何をされた方だらうと思いました。城ヶ谷出身の方だったんだ。素晴らしいですありがとうございます♪森さん永野の写真びっくり😊

下池さんのお父さんも立派かたですね。やまなみさんいわく城ヶ谷出身のかた 立派なご先祖さんがいるそうです

隈元



永野女史という歴女とクマタツが並んで写った歴史的な写真だすなあ！

下池

今夜も良か塩梅んべい酔くろちよい方ごあんどん、城ヶ谷のことが褒められてるみたいよ東川君、城ヶ谷地主として何か言うこてとないの？ 何い事でオイが胸像が建たんのか、とか。



オンライン 2 月用 (八期歴史鹿児島) 節分

大石



今夜(節分)の夕食です。

森

鰯の干物が美味しそう！！

隈元



我が家は、今年は、鰯を忘れていました。これから恒例の豆まきしますよ。

森

夕方ファミマで恵方巻きを1本買ってきました。鰯も食べんといかのけ？

森



半分に切ったら単なる巻き寿司になった!

和枝



イワシもつけるみたいよ。大石さん宅の写真を観てさすがだなーと思ひ方でした。

大石

近くに『おいどん市場』があるので板前さんの手造りマグロ寿司(鰯) 森くんの玉子大きくない(卵)(ない)

隈元



鰯を食うのも節分の行事の一つじゃっど。

和枝

だめです♪イワシになにかゆわれがあります 子供の頃からイワシでした いわしをかつておいで

森イワシの缶詰じゃだめですねこれで我慢します 😞

西山



福巻きと書かれたラベルが貼られた小さめのものを買ってきました。

節分でイワシと店頭では進められていましたが、半分調理されたアジ大買ってフライにしました。

ところで恵方巻は関西系のスーパーが東京で広めました。

今年はお店にたくさん並んでいました。ずいぶん売れ残ったと思います。またそれを廃棄処分して問題になるでしょう。付和雷同の典型です。でも世間がやっているほどには、一応お付き合いしなければ仲間外れにされたようで寂しいものです。

南郷

我が家今から晩酌です。鯉節を飾りました……

森

カツオ節はよかど(！)サッカー  が始まった！イランと。



鹿児島八期歴史 LINE①本田さん症状

本田



あまりにも、多い入院なので、気が引けて、話してはなかったのですが、昨日、日曜日午後、いつもの鹿児島中央病院に入院して、今日、カテテルによる右足の手術を受けました。

前から、右足の小指に魚の目が、できており、皮膚科クリニックで、診てもらっていたのですが、そこが、凄く痛くなって、先だっの胸の水抜きの日、いつもの竹井先生に診てもらったところ、魚の目が、中で、化膿している事が判明して、そこを切開して、1部骨まで、取り出しました。

これを、治療するのに、小指を切断するか、カテテルによる足の血管拡張手術で、傷を直す血液の流れを確保するか？の治療となりました。

今日、その施術をうけましたが、足の血管は細いので、大変に痛い手術でした。骨まで、イタメていましたので、こゆびの一部は、切り落としました。

大変に、痛い、2時間あまりの手術でした。

先生の話では、最初3泊4日ほどの予定との事でしたか、とても即退院となつても、家では傷の消毒もままならず、そこからバイキンでも、感染する可能性もあり、もう少し、入院して、治療を受けたいとお願いしました。

明日には、先生から、指示があると思っています。

何から何まで、病気のデパートと自認していますが、普通の人が減多に起こさない病や傷まで、引受ているのですから、空いた口がふたがりません。

お知らせするのも、躊躇しましたが、パソコンもなく、打刻もできずに、ラインでお知らせしています。

生きる勇気も、だんだん薄くなりました。

今までの、24年間の遊びすぎの仕置でしょうか？、このところ、入院ばかりで、しかも、大変に痛い思いばかり、経験させられており、厭世感に悩まされています。残念ながら弱気になつてしまっています。

祥雄



本田さん、色々なことで、大変なでしょうが、治療に専任し、一日も早い快復を祈っています。木場祥雄

森



しばらく投稿が途切れていたのが心配していましたが大変な痛みを耐えておられたんですね!医師を信じて治療に頑張って下さい! みんなで応援していますよ。

隈元



本田さん 何とも言えない気持ちですが、ここは、もう一踏ん張りしてください。森くんが言うように皆が応援していますよ。

本田



みなさん、励ましての言葉ありがとうございます!

皆さんが、楽しい話しが、もちきりなのに、自分の気のめいる病のことばかりで、ゴメンナサイ!

昨年10月のお江戸まいりと長野の高原紅葉探索とが、喜びの終焉だったようです。

それ以後、疲れがあつたのでしようが、体調が、アチコチ崩れて、病院生活だらけです。

森さんはじめ、老人会の会長として、アチコチ、観光されておられる姿をみながら、また、長島やツアーの旅なども、計画されておられるようで、楽しそうですね！？

コチトラ、またもや、来週の水曜日、7日には、冠動脈に取り残された化石、コレステロール、をカテエテルでの手術を受けることに、なっています。

どうやら、向こう3ヶ月位が、山かな？と思っています。

弱気に、なるな！と叱られますが、ここまで来ると、オノコの寿命を悟らずにはまいりません。

後は、お医者さんに任せながら、自然体での構えで、

本田 2



残り少ない人生を、送りたいと念じています。

今日は、家内が、バス、電車、市電とのりかえながら、片道2時間近くきりながら、洗濯物や食べ物の差し入をしてくれました。感謝です。

それらの受け渡しだつて、看護師をとおしての決りであり、まだまだ、コロナ禍の規制は！病院では、厳しいです。しかし、根は！明るくて、攻撃的な性格と自覚しており、ケセラセラの心境です。

大石 2月4日



本田さん！LINE 仲間の皆が(LINE)本田さんの気持ち(心境)を共有しています(よ) 何でもいいからどどん書

き送ってください！「痛いの🥲痛いの🥲飛んで(け)(一)…と呟きながら… 時にはLINE 仲間の固有名詞に投

げてみたら(Surprised)(?) 少しでも本田さんの痛みを共有したい🥲と、皆さん、思っています。ファイト(ファイト)(ファイト) 哲さん!!

祥雄



本田さん、弱気にならず、LINEを見てますと、凄い仲間の励まし、見守っています。頑張ってください。本田さんのLINE見るのを楽しみにしています。ファイト、本田さん！木場祥雄

八期東京 LINE③往来



川口より本田さんへ

女子高です。戦争中、このままでは、と、秋草かつえ校長先生、女子教育の、必要を説いて、今では大学進学、幼児教育、入学生多くなりました。バス、スクールバス、車🚗、送り迎え、西武新宿線です。風光明媚、お待ちしております。



隈元

隈元が、ゆしゃべつちよどあ！そして後半は、本田さん一色で盛り上がった。本田さん かくのごとします。頑張ってください。



川口

本田さん、良くご存知ですね🎵。夏は少し涼しいですよ。西武新宿線入間基地、茶畑、見えくりデスヨ。最初の出会い、大石さん西山さん、メール出来なくて生徒さんに教わり、始まりでした。ありがとう🥰💕🌟。

大石



久しぶりに「東海道の稲森ご夫妻」からお便りが届きました。八期旅行(常連)が懐かしいです♪(♪)

ぼくの友人から、伝統の鬼火たきに参加した時、その様子を残すためシャッターを切ったら、

その写って画像が奇跡ともいえるこの写真。

月の怪しい蒼い光が舞い上がる煙に射し込み、龍の年に相ふさわしい一枚が撮れていた。

目に当たるところに三日月が入っていました。CG 画像では決してないそうです。

写真に反応されての返信でした。

稲森俊英 & 奥様



大石さん

ご無沙汰しております。

今日は私達の 57 回めの結婚記念日 凄い写真有り
難うございます

お正月には桜島の日の出 感激しました
昨年は大変な年でした心臓病のうえに腎臓まで悪くなり 食
事療法で私はあたふたしています
私自身の気がかりでした、白内障突然昨年の暮れに悪くなり1
月 25 日に手術しました。
2月の7日で2週間 やっと自由に顔も洗えるようになります。
眼鏡とさよならと思うと嬉しいです！
この年になれば何かかにか悪い所が出てきますね。
私もめげずに ケセラセラと主人とともに！
やっています！
皆さんのメールでいろいろ勉強させていただいています。
大石さん有り難うございます 私達も何とか頑張っています



大石



結婚記念日(おめでとう) 🏠🎉🍾 おめでとう

お久しぶりです♪ 八期 LINE の『東京歴史仲間』開いてますか？
それぞれの病日記の感がします。お互い心を吐露して己を慰め...案外、励み合う遣り取りでいいと思います。
もし開いて無ければ確かメンバーに招待してあるので見てください。
グループにあげない人では、ご存知生駒の木場さんも今日足の手術から退院されました。
南郷くんも今日白内障の手術とか言っていました。
俊英さんはご自宅にいますか？ ウォーキングなどはまだ無理??かなあ。今年は『奥羽方面の続旅』予定プラン中です。
佐渡から北に鶴巻、酒井と最後の『戊辰戦争』を辿る計画です。
人生最後は東海道をのんびり下りたいと思っています。
それまで稲森ご夫妻も元気でいて下さい。道案内を頼りにしてます。

西山



川口さん、お元気な様子で何よりです。今日は東京も何年ぶりかで雪が積もりそうです。お出かけの人には大
変ですけども、雪が積もった様子は美しいものですね。安倍さんは優しくて頼りになる人ですからいいです
ね。

川口



西山さん、大石さんの、メール出会いからのスタート。嬉しく、思います。これからも宜しく願いいたします。

安倍洋子



川口さん、お久しぶりです。
東京も、ひさかたの、雪で、どのぐらい積もるかしらね。、あとが大変ですけど。能登の方々のことを思いますと、

これぐらいの、自然の、現象は、受け入れて、美しさを、味わいましょうね。

お互いに、主人亡きあと、自分の、体を、労りながら、日々、感謝しながら、がんばりましょうね。

今日は、夕方から、あるフォークダンスは森、危ないので、休みます。

石原慎太郎さんの、絶筆を読んで、降る雪を、眺めて午後から、過ごしました。

お時間が有りましたら、遊びに、いらしてください。

川口



料理、上手な洋子からお味噌作り、思い出します。

自宅の時々訪問、懐かしく、又、逢いたいね♪>(*^ー^*)♪

森



今朝の新聞で同姓同名の方が亡くなっていたので心配しましたがお元気そうで安心しました。

川口



同姓同名、川口芳子ですか？元気に過ごしますね😊。

森

川口さんへ 今朝新聞に載ってたのは安倍前総理の母上でした。

南郷



今日白内障手術をしてきました。目を手術するのは初めてなので怖くて辞めようかと思っていましたが、勇気を出し手術しました。以外と早く終わり痛みもなくホットしています。

安倍



本田さん、次々訪れるからだの、偏重に、果敢に、立ち向かっていらっしゃるお姿に、びっくりしています。

本当に、物知りな、ほんださんが、色々なことを考えながら、いらっしゃるだろうなあーとおもいます。私は、朝鮮から、引き揚げて来たとき、父の、姉がいる、吹上町、下田尻に、母の郷里、出雲大社からきて、花田小学校に、4年生まで、いました。吹上町と、お聞きして、懐かしいです。大石さん、が、おっしゃるように、皆さんで、頑張っの、お祈りしています。

安倍



南郷さん、手術、お疲れさまでした。わたしは13年前に、しましたよ。明日眼帯が、外れると、ビックリするぐらい、良く見えると、思います。家のなかの、あちこちの汚いと頃が、見えて、しばらくは、掃除に、大変だったことを、思い出しました。両目なさるのかしら？出されたお薬、しっかり、指してくださいね。お大事に。

本田



安倍さん！

そうですこ？！かつては、下田尻にお住まいで、花田小学校にかよつたおられたとは？！

いまも、生徒数は、激減していますが、花田小学校もけんざいです。

ただし、一昨年！吹上町のメインになる伊作小学校を全面改築して、近い将来、まだ、吹上町に残っている小規模校の、永吉小、和田小、そして花田小も、伊作小学校に統合されることに、なつてになつています。

昭和5,50年代までは、南薩線、会社線、も、ありましたが、いまは、吹上も、過疎化、こうれいか、少子化が、極端に進行して、限界集落に陥っています。

まさに、鹿児島県全体から見ても、高校まで、懸命に教育予算を注ぎ込み、都会への人材供給県になつていることを意識します。

したがつて、いまの、ふるさと納税制度は、もつともつと、拡大すべかと、感じています。

入院生活では、隙もあり専ら、骨イヤホンで、ユウチユウブやCDで、好きな音を愉しんでいます。

安倍



吹上浜で、貝取りをしたこと、あの、貝の美味しかったこと、思い出します。浜に行く途中に、松ノ木の近くに、香りの良い、松露がとれました

川口



南郷さん、白内障の手術、成功、良かったですね。10年以上経ちますが、結果良し。視野広いです。引き続きお大事になさって下さいませね。(*^ー^)/♪。

TSMC について、八期会 LINE 8 日

下池



よく見ると、樹木葬造築地は既存墓地に隣接しており、将来に残すための拡大的維持だとすると、地元伝来の聖地は絶対に守る、売らん、という頑徹な意思表示か。

または、墓地買収はとてつもない高額で成立する前例があつて、それを狙ったハツタリか。地主と業者の共同作戦。真相は文春を待ちましょう。

以下私見ですが、古来首狩り族南洋の島台湾は幽霊やお化けが大好きで、大量の遺骨が埋まる森深くの暗闇で野営させて若者の精神を鍛える風習があるとすれば、ずばり、TSMC の仕業か？ともあれ、熊本に台湾村を作るそうで、屋台飯店が楽しみです！

美食の後に工場見学し、樹木葬の予約を済ませましょう。

早い者勝ち。将来大化けかも。しなかったら自分が化けて出ればよろし。





石川県輪島市の路上に置かれた災害ごみ。市が委託した業者が巡回し収集する。奥は倒壊したビル＝6日前

を県外で処理した。能登半島の場合、険しい地形で「仮置き場や中間処理施設の用地が確保できない」（環境省幹部）ため、

他の地域への運搬を想定している。しかし幹線道路は本格復旧まで数年かかるとの見方もあり、環境、国土交通両省は連携し、港からの海上輸送を検討。被災した港は応急復旧で「二十分とはいえず、使える状態（国土交通省）にあるが、大量の廃棄物を円滑に運び出すには不安が残る。

海上輸送は熊本地震でも実施された。木くずをコンテナ船などで三重県に運んで処理。陸上で運んだ分を含め、最終的に熊本県外で処理した廃棄物は約50万トンで全体の約16%に上った。

国交省によると、仙台市の海岸堤防復旧で廃棄物を再利用し、大型トラック約5万台分の輸送量を削減、被災地の渋滞を緩和できたという。環境省の担当者は「建材や木くずはバイオマス燃料にすれば処理量や経費の圧縮にもなる」と話す。宮城県の前井嘉浩知事は6日の記者会見で、東日本大震災後に分別を徹底した同県東松島市の例がモデルになると説明。能登地震の被災地に職員を派遣し「ノウハウを提供したい」と表明した。

いる。TSMCは第2工場の建設で「サプライチェーン（供給網）の効率化」が期待できると強調した。トヨタは、自動車向けなどに40%相当の半導体の調達強化をする狙いで「熊本に安定した供給元を確保することは、自動車産業の強靱化にもつながる」と期待。JASMにはソーナググループやデンソーも出資している。

TSMC 熊本に第2工場

27年稼働へ 総投資額3兆円超

【台北共同】渡辺靖仁】半導体受託生産の世界最大手、台湾積体回路製造（TSMC）は6日、熊本県に先端半導体などを生産する第2工場を建設すると発表した。2024年末までに着工し、27年中の稼働開始を目指す。助成金を巡る日本政府との協議がまとまっ

たとみられ、第1工場と合わせた総投資額は200億ドル（約3兆円）超の見通し。トヨタ自動車も、工場を運営するTSMC子会社「JASM」に2%出資し、供給網強化につなげることを狙う。

第2工場は同県菊陽町の第1工場の近くに立地するとみられる。第1工場は2月24日に開所式を行う予定。半導体の生産拠点として熊本の存在感が高まるとともに、日本政府が推進する半導体の生産基盤強化にも弾みがつきそうだ。

第1工場と合わせ、自動車や産業用などの回路線幅6〜40μm（ナノは10億分の1）相当の半導体を製造する。二つの工場で先端技術を持つ3400人以上の雇用創出が見込めるとして



熊本県菊陽町に建設された台湾積体回路製造（TSMC）の第1工場。2023年12月の写真。

第1工場は年内に量産を開始する予定で、JASMが約86億ドルを投資し、このうち政府が最大4760億円を助成するとしている。このほか、日本で三つ目となるTSMCの工場建設も取り沙汰される。米メディアは回路線幅3μmに相当の製造を視野に熊本県内で建設を検討していると報道。一方、台湾メディアは、大阪府内に建設される可能性があるとの見方を示している。

ロケット発射 年30件確保へ

政府、宇宙基金活用

政府の宇宙政策委員会は6日、国が企業や大学による宇宙分野の技術開発を支援する総額1兆円規模の

南郷

将来半導体基地は台湾村になり台湾語が共通語になるかもね？話しは変わるけど下池どんは西郷さんが ごわすと言う鹿児島弁を使っていますが？現在でも鹿児島で使っている人達がいると思いますか、

大石

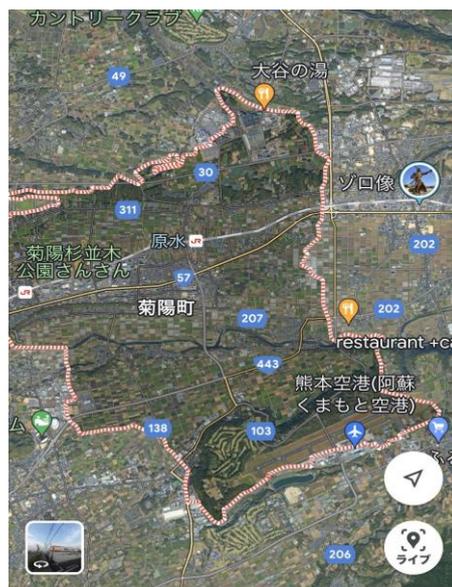
今はむかし...はるか、1800年(3世紀末ころ)弥生時代末頃に 邪馬台国の卑弥呼女王が率いる軍団と戦って勝利した国がありました。



(邪馬台国九州説をとるとして...) (歴史家によりいろいろな意見がありますが) その国 狗奴国があった辺り

が、今騒がれている半導体生産世界一企業台湾の会社 TSMC... 台湾村 が出来あがりつつあります。すぐ近くに熊本空港があり、県庁所在地の熊本市も目の先という絶好の立地条件(目) 県民意識で言えば羨ましい限りだけど心配もある。自然災害(阿蘇山という)のたねを抱えているし日米台中の的のひとつになりかねない。

下池主管が取り上げてくれたテーマのひとつとして八期長老会も注目していきたい。



2月11日 西山メール



中国での3ステップ情報収集術

短期集中連載 第2回 垂秀夫 前駐中国大使・立命館大学招聘教授

西山さん



情報 ありがとうございます。

文芸春秋 垂前中国大使 第2回 寄稿文 非常に興味深く 読みました。

最後に「日中友好」という言葉は 使いたくないとの意見あり、これは 日本人だけが 一方的に考えていることでも あるような気がします。

中国文化と中国人文化 同じように思われますが 全然違ったもので 中国人文化は 我々日本人には 受け入れがたい文化だと思います。ひと様の為・・・と言ったものが全然ないお国柄です。

人を信用しない、自分だけよければよいといった事が 根本にあるように感じます。

人を交通事故で、引いたとします。未だ、生きておれば、もう一度、引いて殺してしまう・・・といった行動をとるといのが、中国人文化で、中途半端で、生きておれば、治療になど負担しなければ、ならぬ、死なしてしまえば、それでおしまいといった考えです。

昔、新幹線事故があり、車両、乗客ともども、埋めてしまったという事件ありました。この時も乗客を、助けるようなことせず、中途半端にして、あとあと、治療に負担など面倒なことになる、なかった事にしたら、全てがおしまいといった処理がなされるということが、当たり前といった考えです。非常に、怖い事です。

以上 情報拝受ありがとうございました。第3回連載 待ちどおしいです。楽しみにしています。

木場さん



有益な見解 興味深く読みました

中国 4000 年の歴史と言いますが、つまるところ食べるのに汲々とした歴史ではなかったでしょうか？

生きていくために十分な作物を得られないとなれば、他所の物を奪うしかない、それが当たり前、何が悪いとい

う

論理になるでしょう。持っている物から奪う図に飢えて死ぬのは馬鹿げているというのでしょうか。

奪われたくなければしっかり守れ、そうしないのは奪えということと同じだというのでしょうか。

ところで、今日の中国人には、刎頸の友とまでいわなくても、日本でいう親友のような関係はあるのでしょうか？

大石さん どうでしょうか？ 西山和宏

大石アンサー



西山さんのご質問に答える

かつて鹿児島市の国際交流アドバーザーの鄭旗さんとその友人で長沙市で日本語学校を経営していた範例さんとは

現代の三国志の義兄弟ですと周囲に語っていたほど仲の良い友人関係を結んでいました。

(もちろん今も Wechat という SNS 上では続いています)しかしどうなのでしょう？

利害関係のないお互いがリスペクトし合う関係が続いていたからこそその結ばれ方であって友達関係の域は出ないのではないのでしょうかネ。

親身になって何でもしてくれる(もちろん保証人も)という点で言えば気心の知れた八期仲間と中国3人義兄弟の関係はあまり変わらないと思います。

うっかり長沙市に行く知人に、行ったら〇〇さんに電話してみたら「手伝ってくれるかも…」など言ったら、あまりにももの大歓迎・親身の手伝いに恐縮されてしまいます。

ですから、「今度訪問する人はこの程度の対応でいいですよ、と連絡するようにします」。もちろん中国人にも信じがたいマイナス人間はいっぱいいますけど、外国人(中国人も)に対する偏見がなせる技も少なくありません。

同じ行為を、相手が中国人なら個人(あいつ)ではなく中国でくくってしまいがちです。

これが日本人相手なら「アレは信用ならん！あいつはたちが悪い！」「自己中心！」と個人名で済ませてしまいます。

なぜなのでしょう？中国人以外で住んでいる土地でくくる国はあまりないように思います。

国内では九州人とか東北人、関西人などよく括ります。

もしかしたら日本人は中国人をひとつの巨大地方意識があるのでは？…ってことはないでか？

かつて満州が日本の一地方的感覚で見ていた名残り??

親身になって何でもしてくれる(もちろん保証人も)という点で言えば気心の知れた八期仲間と中国3人義兄弟の関係はあまり変わらないと思います。

うっかり長沙市に行く知人に、行ったら〇〇さんに電話してみたら「手伝ってくれるかも…」など言ったら、あまりにももの大歓迎・親身の手伝いに恐縮されてしまいます。

ですから、「今度訪問する人はこの程度の対応でいいですよ、と連絡するようにします」。もちろん中国人にも信じがたいマイナス人間はいっぱいいますけど、外国人(中国人も)に対する偏見がなせる技も少なくありません。

同じ行為を、相手が中国人ならあいつではなく国でくくってしまいがちです。

これが日本人相手なら「アレは信用ならん！あいつはたちが悪い！」「自己中心！」と済ませてしまいます。ただ国による文化の違い…これに関しては、95%くらいの日本人の性格に勝る国はないのでは、その感覚で他国人を判断するのはよくないとぼくは思います。

大石さん



よく分かりました
ありがとうございます。

西山さんのお答えになっていたかどうか？



あまり考えずに自分の「思い」を書いて見ました。
長く続いて来た(悪しきと思う)国民性は変わって来ましたね。
例えば、所構わず痰を吐く、公共の意識がない(並ぶとか)など。

一方、(そこまでと思うほどの)親切さ、世話焼きなど親しくなると身内と変わらない人が多いのも事実です。そういう友が男女問わず年齢問わず多く自分の周りにいるので、もし、健康で1人になったら中国の南の小さな町で余生を送りたい。
年一度か二度くらい、年金もらいに日本に戻る…そう思ったころがあります。

再度の返信ありがとうございます。



世話好きの友人が大勢いるということは本当に良いことだと思います。
老後の外国暮らしも楽しいかもしれません。

国の有様は20~40年ぐらいで大きく変化することがあるように思います。
街の景観も大きく変化します。

最初に訪れた時の韓国、中国、シンガポール、アメリカ
10~20年後でも、昔ここはどうであったと言いたくなるほど変化しています
日本の家の周辺でも大変な様変わりです。
それに連れて人情、人の有様も変化しているようです。

日本人同士でもそうですが外国人ともビジネス上の取引または一緒に仕事をすると相手に対する理解が深まり、感じも変わってきます。
相手の国や習慣に対する理解度が高まると、相手からも歓迎されるように感じます。
健康で1人になり、中国暮らしの日が早く訪れないように祈っています。



ふふふふふふ 🤔 拡散しないよう……

JAL 乗務員緊迫の証言



JAL 乗務員緊迫の証言

羽田衝突事故の死角 前編

柳田 邦男 ノンフィクション作家

2024/02/08

事故直前、私は CA12 人にヒアリングをしていた――

年明け早々の元日に発生した能登半島地震の被害状況が気になって、その夜は明け方近くまでテレビ報道をウォッチして、翌 2 日も午前からテレビを見続けていた。だが、山また山の能登半島北部は、地震による山崩れや崖崩れが多発して道路が寸断され、電話回線もほとんど途絶しているため、テレビ報道は、地域の断片的な映像を繰り返し伝えているだけだった。

半世紀以上、災害や事故の問題に取り組んできた経験から、まる一日経っても被害の全容がつかめないというのは、これまでの震災とはかなり違う要素を多く含んだ災害になっているに違いないと思い始めた矢先だった。



柳田邦男氏 ©文藝春秋

2 日 18 時前、突然ニュース速報が流された。「羽田空港の滑走路上で、航空機同士が衝突炎上」というのだ。能登半島地震の被害の実態もいまだ明らかになっていないというのに、全く別の大事故が身近な首都東京で起きたことに、私は

ショックを受け、脳内の血流が突然速まるのを感じた。と同時に、半世紀以上も前のことが悪夢のように記憶から甦った。

1966 年の春先だった。2 月 4 日に北海道・千歳空港からの全日空機が羽田空港に着く直前、東京湾に墜落したのに続いて、1 か月後の 3 月 4 日には、カナダ太平洋航空機が羽田空港への着陸に失敗して炎上。さらに、徹夜の現場取材を終えて一息ついた翌 3 月 5 日午後、今度は羽田を発って香港に向かった BOAC(英国海外航空)機が富士山上空で空中分解して墜落するという連続大事故に直面したのだ。

その時、私は 29 歳。災害や事故は忘れぬうちにやってくるのが、この国の悲しい現実だ。それにしても、私個人にしてみれば、“取材現役”のうちに、大事件のほぼ同時発生に 2 度も直面するとは。



「ドン、ドン、ドン」と不自然な音が……羽田空港での衝突事故は、4 本ある滑走路のうち、第 2 ターミナルの海側に南北にのびる C 滑走路 34R 上で起きた。17 時 47 分頃、木更津上空から管制官の指示に従って C 滑走路を目指して進入降下していた北海道新千歳空港からの日本航空 516 便(エアバス A350 型機)がまさに着地する瞬間、滑走路に入り込んでいた海上保安庁の双発プロペ

ラ機(ボンバルディア DHC-8-300 型機)と衝突したのだ。

日航機は、衝突によって前車輪と主翼付け根付近の 2 つの主車輪に損傷が生じたに違いない、客室内にまで「ドン、ドン、ドン」という不自然な衝撃音を何度も響かせ、火炎を後方に引きながら、C 滑走路を 1 キロほど突っ走り、滑走路右手の草むらに突っ込んで停止。操縦のコントロールを失っていたのは確かだ。両主翼に下げたエンジン付近の火災が広がり始めた。

一方の海保機は、衝突の数秒後に爆発炎上したことが、衝突時の映像からはっきりとわかる。事故発生直後に繰り返し放映された動画だ。

テレビ画面の右端で、2 機が衝突した瞬間、まるでミサイルが炸裂したかのような炎のかたまりが生じて、辺り一面明るくなる。

日航機はそのまま炎を引きながら滑走路を左方向に滑走し、画面の左端に達した時、反対側の画面右端の衝突現場で、突然重油タンクが炎上したかのような爆発が起こり、大きなキノコ雲状の火煙の渦が立ち昇った。そこにあった物は何かと言えば、海保機以外の何物でもない。

海保機の燃料タンクに火が入り爆発炎上したのだ。

機体は 8 時間半燃え続けた ©時事通信社

海保機に乗り組んでいた 6 人のうち、ただ 1 人重い火傷を負い

ながらも脱出できた機長 M 氏(39)は、直後の警視庁の聴取に対し、「いきなり(機)後ろが燃えた」と語り、また海保の羽田基地に携帯電話で、「滑走路上で機体が爆発した。

3

自分は脱出したが、他の乗員がどうなっているかはわからない」と通報したという。右記のように、衝突



から数秒後に爆発炎上した可能性が高いことから推測すると、機首のドアに近い操縦室にいた機長以外の 5 人は、脱出するゆとりがなかったであろう。消火活動終了後に全員死亡が確認された。

「エンジンやられてるわ」と隣りの人が事故発生から 1 日、2 日と経つうちに、空の安全を考えるうえで、今回の事故から学ぶべき問題点を絞り出すには、次の 2 つの課題を掘り下げて分析する必要があると思うようになった。

1.日航機の乗客・乗員計 379 人全員が 1 人の犠牲者も出さずに(脱出時に煙による肺の損傷など軽傷者十数人を出したが)、しかも集団パニックも起こさずに、生還できた条件は何だったのか。

2.離着陸に使用する滑走路に同時に 2 機以上が進入することは、絶対的に禁止されている。にもかかわらず、日本航空 516 便が進入降下中の C 滑走路に海保機が入り込んだのは、なぜなのか。

課題 1 から分析を始めよう。

乗客 367 人、乗員 12 人、計 379 人もの人々が、炎上し始めている機体から 1 人の犠牲者も出さずに脱出できたことに対して、欧米はじめ世界各国のメディアが、一斉に「奇跡の脱出」という見出しで、乗員の対応と乗

客の冷静さを称える報道をした。

事故発生から脱出までの機内の状況について、乗客 2 人の証言を記そう。

1 人は、川崎市にある S 大学の哲学科教授・金子洋之氏(67)。客室前部クラス J 区画の右側 10H。窓側の隣りの通路側席だ。札幌の実家で年末年始を過ごして帰京する途上だった。

〈機内のテレビをずっと見てたんですけど、着陸するまではまったく普通の状態でした。着陸した(と感じた)直後からダンという音が何回も続いて減速する感じもないので、周りの人たちも何か異常が起こったことに気づいて、パニックじゃないけど騒然となるような感じでした。「あ、なんなんだ」っていうような。

そのうちに窓からは草むらしか見えなくなったので、「あ、これはまずいな」と思いました。でも、飛行機は止まった。隣の窓側の人が「エンジンやられてるわ」と言うので見ると、エンジンの金属がめくれてて、地面にくっついている状態でした。

僕は《でもまあ、止まったから何とかなるか》と思ったんですけど、隣の人は「いや、エンジンから火が出る」って。

僕も覗いて見ると、やっぱり火が出ていたんで、CA(キャビンアテンダント=客室乗務員)さんに、「こっちのエンジンから火が出てますよ。早く脱出しないとまずいんじゃないですか」と言いました。

CA さんは窓からエンジンの出火を確認すると、すぐに周りの乗客たちに、声をかけ始めました。

「立ち上がらないでください」

「落ち着いてください」――

〈エンジンから火が出始めたのを見たのは、機体が止まってから一分くらい経ってからでしょうか。はじめはエンジンの下のほうからチョロチョロ出ている感じでしたが、それがだんだん大きくなってきて、数分のうちに機内も結構暑くなってきました。

客室の後方では煙が入ってきているようで、前のほうもうっすらと煙が漂ってきました。

そのうちに航空燃料の燃える匂いみたいなものが、うっすらと漂ってきました。これまで嗅いだことがないような匂いでした。

CA さんたちはかなり大きな声で連絡を取り合い、機外の火災状況を確認して脱出の手順を相互確認しているようでした。僕は他の乗客の様子が気になって、ちょっとだけ立ち上がって客室後方を見回しましたが、立ち上がったたり移動したりしている人は一人もなく、皆さん落ち着いて自分の席に座っていました。

そのうちに客室の前のほうから脱出が始まった感じが感じられて、僕も前の席の人に続いて移動し、順に前方右側のシューターでスムーズに滑り降りました。

CA さんたちが乗客たちを落ち着かせる言葉かけにしても脱出指示にしても、テンション(意識レベル)を上げて叫ぶような感じで、しかもマニュアル通りにしっかりとやってくれたのは、混乱なく全員脱出をなし遂げるうえで大きかったと思います)

「キャプテン! キャプテン!」通じない叫び

もう一人の乗客は、日刊ゲンダイ写真部長の中西直樹氏。札幌の実家に、本人と妻、3歳の長男、9か月の次男、義母、兄夫妻の計7人で帰省し、帰京するところだった。前記の金子氏とは反対の客室中央部の翼の上・左窓席隣の28Bに座り、窓側に兄、近くに他の家族5人がまとまって席を取っていた。

〈もうすぐ着陸だなと思って窓の外を見ていたら、着陸と同時くらいにドンという衝撃があって、その瞬間、窓から見えるエンジンがバーンと爆発して炎上し、エンジンの骨組みみたいなのが見える状態になりました。

エンジンの出火を見た人は、「これ大丈夫か?」と緊張してざわつく雰囲気になったんですが、見えない席にいた人たちは、「何があったのかな」と疑問を抱く程度だったと思います。

最初にドンとなって、一瞬室内が暗くなった時には、CAさんが大きな声で、「頭を下げてください」と叫んだので、みんな座ったまま頭をかかえるようにして下げていたんですが、すぐに「大丈夫です、大丈夫です」という声かけで、みなさん落ち着き、立つ人もなく座っていました。

でも、火の手はすぐはかなり大きくなって、窓の外がオレンジ色になってからは、みんな「これはもうエンジンなり翼なりが燃えているんだな」とわかったでしょう。

僕の席のすぐ近くに主翼後方に脱出するドアがありましたが、CAさんが窓の外を見て、「こちらのドア、ダメです!」と、別のCAさんに伝えていました。別のCAさんは、マイクで「キャプテン! キャプテン!」と叫んでいましたが、マイクは通じなくなっていたようで、応答がなく、CAさん同士がそれぞれの持ち場のドアが脱出に使えるかどうかといった情報について、すべて肉声でやり取りしていました。

6

そのうちに前方のドアからの脱出が始まったので、「荷物は持たないでください」との指示を聞きながら、僕は3歳の長男を抱えて、前に進み、スライドを滑り降り、機体から離れたところまで逃げました。九か月の次男は義母が抱いて降りました。

着地したところで、男の人が次男を受け取ってくれて、義母が立ち上がったから渡してもらいました。スライドの下では、男性の乗客たちが手伝っていました。我先にという人はいなかった。

振り返ってみると、僕らの席に近いところの(中央部の)ドアを、CAさんたちの判断で開けなかったのはすごいと思います。もし開けていたら、火が入ってきて大変な事態になっていたでしょう〉

海保機を視認できなかった理由

以上の乗客2人の証言を聞いただけでも、全員脱出の「奇跡」を可能にした重要な要因として、CAたちの緊急事態発生時における主体的な判断と勇気と行動が決定的に重要だったことが見えてくる。

それでは、日本航空516便に乗務していた運航乗員たちや客室乗務員たちは、どのような態勢で緊急事態に対処したのかという点に視点を移して検証してみたい。

516便の操縦室には、機長Aと訓練中の副操縦士Bが左右の操縦席に座り、さらにもう一人、安全性チェック役のベテランの副操縦士がオブザーブ席に着いていた。

客室には、最前部にベテランの前任 CA1 人がチーフ役としていて、客室内の左右に 4 つずつ計 8 つあるドア (非常時の脱出ドアになる) の 1 つずつに責任を持つ CA 計 8 人が配置されていた。

516 便は木更津上空から東京湾を横切るかたちで C 滑走路を目指して進入降下をしていた。管制交信を傍受している限りでは、事前に C 滑走路からの離陸機はないので、安心して着陸できる。

冬の日没は早く、地上ははや夜に入っているが、滑走路は様々な灯火で確認できるし、手前の海上には進入灯が輝いて並んでいる。

滑走路上に突然、航空機が入り込んでくるなどということは、乗員の誰も想像すらしていなかったし、着陸直前に視認もしていなかった。

旅客機は着陸直前にはやや機首を上げ、主翼付け根の胴体中央部にある主車輪から接地するという手順になっているので、操縦席からは滑走路の手前が見えにくくなってしまう。

着地時には、パイロットにとっては、滑走路のすぐ手前よりも、滑走路から外れないように前方をしっかりと見つけることのほうが重要なのだ。主車輪が接地すると、パイロットは機首を下げる操作をして、前車輪を接地させる。

着地と衝突の瞬間について、機長の発言のいくつもの情報を整理すると、次のようになる。

「接地した直後に、一瞬何かが見えた。何かがすっと通るような違和感を覚え、強い衝撃があった。その後は、いろいろ操縦操作をしても反応はなく、機体は滑走路上を滑っていく感じで、滑走路右の草地に突っこんで止まった」

着陸機の乗員たちは、もっと早い段階で海保機の実在性に気づくべきではなかったかと、

一般の人々は疑問を抱くかもしれないが、右記のように、着陸機は着陸直前に機首を上げて進入してくるので、手前下方は見えにくくなるし、特に夜間には、幅 60 メートルの滑走路を両翼で被り隠すような大型機でないと、着陸復行(ゴーアラウンド)に間に合うような距離からは確認しにくいのだ。

そのことを、右記のパイロットの証言は語っている。

1991 年の衝突事故

ちなみに羽田空港の衝突事故と酷似している、滑走路上の小型機に着陸する旅客機が衝突した事故が、1991 年 2 月 1 日にアメリカのロサンゼルス空港で起きている。その時の着陸機 US エアのボーイング 737 型機の副操縦士の NTSB(米国家運輸安全委員会)に対する次のような証言(事故調査報告書記載)は、羽田空港における衝突事故の諸要因を分析するうえで参考になる。

「我々の航空機は、滑走路端の上空を時速 241 キロで通過し、約 460 メートル先で主脚が着地した。着地後、(それまで上げていた)機首をゆっくりと下げる操作をして、機首の前車輪を接地させると、前方直下、操縦室のガラス越しにはじめて航空機が見えた。

前方の航空機のポジション・ライトか尾部の赤い灯が見えた。自分の機の着陸灯(サーチライトのように遠方まで照らす)が、前方の航空機のプロペラで反射された。

急いでブレーキをかけたが、間に合わなかった。衝突は、自分の機の前車輪が滑走路に接地するのとほとんど同時だった。最初の衝突は、自分の機の機首と相手機の尾部だったと思う」

着陸機側から滑走路上の小型機を視認することの難しさが、リアルに伝わってくる。

着陸機のボーイング 737 型機は、全幅約 28 メートル、全高約 11 メートルの中型機。

地上にいたのは、スカイウェスト航空のフェアチャイルド・メトロ型の双発プロペラ機で、全幅約 17 メートル、全高約 5 メートルの小型旅客機だ。客席は 20 席ほどしかない。着陸機の副操縦士の証言を続ける。

「衝突した後、閃光が走った。続いて自分の機の機首が落ちた。衝突時には、爆発や火災は生じなかった」
衝突した 2 機は、ひとかたまりになって滑走路から左へそれて滑って行き、使われなくなっていた旧消防庁舎に激突して大破炎上した。

US エアのボーイング 737 型機からは、乗客 64 人と乗員 4 人(副操縦士と客室乗務員 3 人)が脱出して生き残ったが(うち重傷者 13 人)、機長と乗客 21 人が犠牲となった。一方、スカイウェスト航空の小型機の乗客 10 人と乗員 2 人の計 12 人は、全員が死亡した。

このように滑走路上の衝突事故は、墜落事故とは違った形で悲惨な事態になる例が多いだけに、羽田空港における衝突事故で、日航機の乗客・乗員 379 人全員が無事脱出できたという事実は、ただ称賛するだけでなく、空の安全を構築するための航空関係者の教訓として、多様な角度から分析し記録すべきであろう。

犠牲者を 1 人も出さなかった第一の条件は、日航機が衝突後、海保機とからみ合った

りひとかたまりになったりしなかったことだ。日航機は海保機との衝突で、エンジンや車輪などにかかなりの損傷が生じ、火災まで起こしながらも、燃料タンクや胴体に大きな破壊が生じていなかったのも、爆発的な火災の発生や大量の煙が客室に入ってくるまでにはかなりの時間があつた。

海保機のボンバルディア DHC-8-300 型機は、胴体部分の高さは 3 メートル半ほどだが、垂直尾翼のところは 7 メートル半あり、その最上端に水平尾翼をつけている。主翼は胴体の上に乘せた形になっていて、両翼にプロペラのついたエンジン 1 基ずつを下げています。

これだけの機体にエアバス A350 型機の巨体が、着陸時の時速 200 キロ余の速度で激突したなら、日航機の操縦室のある機首部分や客室の並ぶ胴体の破損状態は、ずっと深刻なものになっていたに違いない。

機長の脱出指示

「全員脱出」を可能にしたこのような第一の条件は、結果的な“幸運”であつて、乗員たちが何らかの操作でその条件を整えたわけではない。

そこで、しっかりと分析すべきは、「全員脱出」を可能にした乗員たちの判断と行動だ。

当事者への直接取材はできなくても、二次的に情報に接した信頼できる関係者や、機内の乗員たちの行動をしっかりと見ていた乗客、乗客が撮影していた客室内の映像などを、多角的にきめ細かく取材・収集し、操縦や客室勤務の経験者の解説も参考にしながら事故調査の方法で分析すると、機内の状況がかなりリアルに見えてくる。

着地とほとんど同時に生じた衝撃の後、機長は、機体を何とか正常に滑走路上に停止させようと、ブレーキなどを懸命に操作しようとしたが、どれも反応がなく、機体のコントロールが不可能になっていることを否応なく認識させられた。前車輪は折れて、機体はやや右に傾いて、機首の下面が滑走路を擦りながら滑っていくのがわかって、どうしようもなかった。そのうちに機体は滑走路の右側に飛び出して、草むらのなかに止まった。

電源がアウトになり、操縦室内は真暗になった。緊急脱出が必要と判断したが、正面の計器盤はすべて消えていて、緊急脱出のチェックリストを見ることができない。そこで緊急時用冊子の緊急脱出のチェックリストを読み上げて、乗員 3 人で必要な行動手順を確認した。

電源が切れたため、管制官との交信も機内アナウンスもできなくなっていた。操縦室のドアは停電と同時に自動的にロックが外れて開けっ放しになっていたのは、機長らには状況把握に役立った。

CA たちが乗客たちを落ち着かせ、棚から荷物を取り出さないようにするパニックコントロールの呼びかけを、パワーメガホンで繰り返しているのが聞こえてきたし、「火災が起きている」「はやくドアを開けて!」という乗客の声も聞こえてきたからだ。

先任 CA が操縦室に入って、「客室内中央部の CA からエンジン付近で火災が発生していると報告が入っています。

緊急脱出を急がないといけないと思います」と言った。機長は同意して、客室の CA たちにもわかるように、大きな声で、「前方の左右のドアを開けて、乗客の緊急脱出を誘導してください」と指示した。

先任 CA と若手 CA2 人が、窓から機体前部にはまだ火が回っていないことを確認して、最前部の左右のドアを開け、脱出用スライドを伸展させた。機体停止から 3~4 分は経っていたと見られる。

副操縦士の一人は、前方の座席の乗客たちに、「前方のドアを開けましたから、荷物を持たずにスライドで脱出してください」と叫びながら、出口へと誘導した。もう一人の副操縦士は、通路を進んで、中央部から後部の乗客に向かって、パワーメガホンで、「順に前へ進んで前方のドアから出てください」と誘導した。

CA たちのなかで特に緊張したのは、客室の中央部と後部を担当していたスタッフたちだったろう。

中央部の脱出用ドアは、左右の主翼付け根の手前と少し後ろに計 4 つあって、付近の窓からは、フラップ(下げ翼)やエンジンカバーなどがかなり破壊され、エンジン内部で火災が発生して、翼にまで広がり始めているのが見えていたからだ。

CA はインターホンで「キャプテン! キャプテン!」と叫んで、火災発生を報告しようとしたが、通じないため、大声で最前部の CA たちに報告した。

肺を突き刺す煙

CA 同士も叫ぶような声で情報のやり取りをした。衝突から数分ほど経った時の状況だ。

「開ける場所を教えてください!」

「L3 だめです!」

L3 は、左側の 4 つある脱出ドアの前から 3 番目、主翼のすぐ後ろにある脱出ドアだ。

乗客から「早く出して」の声も上がる。

CA「後方、開いていますか」

「R3(右側 3 番目)は開けないでください!」

「前方(=最前部)は(開けられたかどうか見えないので)確認できません!」

乗客のなかには、客室内の状況をスマートフォンなどで撮影していた人が何人もいて、のちにその映像がテレビで放映されている。なかには、衝突(衝突の認識はなかったが)直後から自分が脱出するまで、客室内や窓の外を音声つきで撮り続けた乗客もいる。

それらの映像をチェックすると、衝突後 3 分ほど(推定)経った頃から、恐怖に脅えた子どもの声が聞こえ始めていた。

「怖いよ! 早く出して!」

「神様、助けてください!」(女の子)

「早く出してください!」

そこに大人の乗客の声も入る。

「だいじょうぶ!」

CA の声が重なる。

「荷物を出さないでください」

頭上の荷物入れを開けようとする人は 1 人もいない。

4 分近く経った頃から、客室中央部から後部にかけて、白っぽく特異な臭いのする煙が、どこから入ってくるのか、広がり始めた。

CA「鼻と口を覆ってください」

カメラを回し続けていた男性の乗客が、のちに放映されたテレビ画面のなかで、テレビ局の質問に答えて、衝突から 6 分近く経った時の状況をコメントしている。

「(タオルで口を塞いでいても)煙が充満してくると吸ってしまう。すると、肺が突き刺されるような痛みを感じるんです。このままでは、あと数分で死ぬだろうと思いましたね」

その直後、衝突から 6 分半ほど経った時、CA の大声の指示が響く。

「皆さん、前へ進んでください」

「荷物は持たないでください」

すでに前方で始まった脱出が順調に進んで、客室中央部の乗客たちも前方に移動できるようになったのだ。映像を見ると、カメラは椅子の肘掛けくらいの低い位置で回されている。

できる限り煙を吸わないように、腰を低くして移動しているのだ。乗客が我先にと前の人を押すような姿はない。カメラを終始回していたこの乗客は、テレビ画面上で、語っている。

「(左側通路を)走るようにして進み、CAさんのメガホンによる誘導に従って、左前方のドアからスライドで脱出し、ようやく外に出られたと安堵しました」

最後部、CAの判断

これより先、客室最後部では、脱出ドア R4 と L4 を担当する 2 人の CA がそれぞれに、左右のドアの窓から前方に見えるエンジン付近の火災の状況や地面の状態が安全かどうかをチェックしていた。客室内を見ると、煙が次第に濃くなりつつあり、後方にも流れてくる。客

室前方の状況は把握できない。エアバス A350 型機は胴体が長く、乗客が三百数十人も乗っている。中央部の 4 つの脱出ドアが火災で開けられないことは、中央部を担当する CA たちの大声のやり取りからわかる。

そうすると、後部の乗客たちは、後方から早く脱出させないと間に合わなくなるおそれがある。

R4 担当の CA が L4 担当の CA に伝えた。

「R4 は火災の影響でドアを開けるのもスライドを出して避難させるのも危険です」

L4 担当の CA は、窓の外の状況を細かくチェックした。結果、左エンジンとその主翼周辺の火災はまだ拡大しておらず、尾部にまで火の粉が飛んでくる状況ではないし、また直下の地面(草地)に破損部品などの危険物は転がっていないことを確認。L4 の CA は、R4 の CA に叫ぶように言った。

「こちらは大丈夫です。こちらを開けましょう」

日本航空の緊急脱出操作のマニュアルでは、脱出ドアとスライド伸展は、原則的には機長が指示することになっているが、緊急性が高い場合には、CA の判断で脱出ドアを開けてもよいことになっている。インターホンが使えなくなっている事態のなかで機長の指示を待つとなると、手遅れになるリスクが高い。《とても待てない》と判断した L4 の CA は、R4 の CA と一緒になって、L4 脱出ドアを開け、スライドを伸展させた。機が停止してから数分後と推測される。

確かにスライドの先端の着地点周辺は、火災の影響はないし、危険物の散乱もなかった。ただスライドの傾斜が機体の傾きのためか、正常よりやや急になっていた。CA2 人は暗くなっている客室内の足許を確認させるためと、乗客の注意力を集中させるために、フラッシュライトを動かしながら、パワーメガホンで後部の乗客たちに、左側通路最後部のドアから脱出するよう呼び掛け、誘導した。

スライド上を両足・両手を前に伸ばして滑り降りる乗客一人一人に、「角度が急なので、腰をしっかりとスライドにつけて降りてください」と声をかけた。この最後部 L4 からの脱出も、混乱なく進んだ。

最後の乗客 2 人救出

一方、機長と副操縦士 2 人、前任 CA は、乗客のほぼ全員が脱出するまで、前方の左右 2 つの脱出ドア近くで乗客の脱出の支援をしながら、状況を見守っていた。客室内に CA 以外には人のいる気配がほとんどなくなった時、機長は後方に向かって通路を進んだ。乗客が座席に残っていないか、床に倒れていないかを最終的に注意深くチェックして歩いた。

すると、客室中ほどのところに、乗客 1 人がショックで動転したのか、座席の間にしゃがみこんでいるのに気づいた。客室内は暗いので、CA も気づかなかったのだろう。

機長はすぐに声をかけ、手を取って立ち上がらせ、手を引いて最前部まで誘導して CA に託すと、再び後方に向かった。立ちこめた煙をくぐり抜けるようにして、最後部まで進むと、L4 を開けての後部乗客の脱出が終了し、CA2 人が後部客席に残された乗客がいないか、確認を終えたところだった。

副操縦士 2 人は、最前部の左右ドアからの乗客の脱出が終わったのを見届けると、客室内にまだ避難していない乗客がいないかを確認しようと、左右の通路に分かれて、後方へ進んだ。中央部まで進むと、もう一人乗客がうずくまっているのを発見。副操縦士は、その乗客を立ち上がらせて、最前部まで誘導して、引き返した。

副操縦士 2 人は、中央部でかなり濃くなってきた煙の手前で、最後部まで行った機長を大きな声で呼んだ。その声に対し、機長は叫んだ。

「煙を吸ったら危ない! こちらに来るな! 前方に戻って、最前部ドアから逃げろ!」確かに煙は防煙マスクをつけないと、直ちに肺をやられて倒れてしまうほど危険な状態になっていた。副操縦士 2 人はすぐに最前部に戻ると、残っていた前任 CA たちを先に L1 ドアから脱出させ、自分たちも脱出した。

最後部でも、CA2 人を先に脱出させた機長が、最後に脱出した。その脱出時刻は、「18 時 05 分」と、国交省航空局から発表された。その時刻は根拠不明だが、脱出完了時刻が 18 時 05 分とすると、事故発生(17 時 47 分頃)から脱出完了までの時間は、約 18 分となる。正確な所要時間は、今後の調査を待つしかない。新聞の見出しは、次のようになっている。

「379 人脱出 薄氷 18 分」(朝日新聞)

「18 分 全 379 人救命」(毎日新聞)

全員脱出に要する時間は、着陸時の火災発生にしろ、不時着水時の機内への浸水にしろ、乗客・乗員の生存にかかわる重要な要素だ。火災拡大のスピードによっては、18 分では全員脱出が難しくなるおそれがある。

18 分かかった要因を分析していかにより短 15 時間のうちに脱出を可能にするか、マニュアルを整備し直すとともに、乗員全員がよりスピーディに的確に実践できるようにする訓練の体制を築くことが求められよう。その改善点の一案を示す。

日本航空の現在のマニュアルでは、脱出ドアを開けるかどうかの判断は、既述のように、原則的には機長の責任

と任務になっている。今回の事故では、L4 のドアだけ、CA の判断で開けた。客室中央部(両主翼付近)の 4 つの脱出ドアは、CA が窓から見て危険と判断して、「R3 は開けないで」などと叫び、開けないで安全を守った。

最前部の R1 と L1 の開放については、前任 CA が許可を求め、機長が許可(指示)をしている。

事故発生時には、機長は操縦席で様々な確認や操作を真先にしなければならないから、脱出ドアの指示については、咄嗟に対処することが困難な場合があるだろう。

となると、脱出ドアを開けるかどうかは、もっと CA に判断を委ねたほうが、速やかな避難のためにはよい場合があり得る。もちろん CA に一定の資格条件を設定する必要があることは言うまでもない。この問題は、専門家の議論によって方向性を絞っていくべきであろう。

「安全の層」の厚み

もう一つ、私が重視しているのは、あの危機的な状況のなかで、「全員無事脱出」を可能にした乗員たち、特に CA たちの緊急対応から見えてきた組織とマンパワーの「安全の層」の厚さの重要性という問題である。

「安全の層」の意味は後で述べるが、なぜ私がこの用語を持ち出したのかというと、「全員無事脱出」を可能にした CA たちの懸命の対応の背景要因を分析するなかで、たまたま 2 か月前の昨年 11 月に、日本航空への安全対策アドバイスのための調査研究の一環として、日本航空の CA さんたち 12 人の協力を得て、かなり突っ込んだヒアリングをしたことを思い出したからだ。

ヒアリングのねらいは、日常のフライトのなかで経験したトラブルや「ヒヤリハット体験」を具体的に紹介してもらうとともに、そうした経験が自分の安全意識や安全性確保の行動に、どのような影響を与えているかをリアルに語ってもらい、「安全の層」なるものの実態を測ってみようとする事だった。

CA さんたちには、2 つのグループに分かれてもらい、それぞれ約 2 時間のヒアリングをした。皆さんそれぞれに実に率直に自分の経験を語り、経験の意味づけや評価まで話してくれた。2 人のエピソードを紹介する。

山田 CA(仮名)の経験——前任 CA になって最初のフライトの時、乗客が全員搭乗したのを確認した後、搭乗口に使った L1 ドアを閉めた。その瞬間、《あれ?》と感じた。《ドアが半閉まりじゃないか?》と。

旅客機のドアロックの確認は、大きなドアをリオープンして、外にいる整備士に立ち会ってもらい、ドアを閉め直して完全にロックされたことを確認してもらわなくてはならない。数分程度とはいえ、出発が遅れる。定時出発は会社の目標になっている。

《定時運航と安全のどちらを採るか》

山田さんは一瞬、その問いが頭のなかをよぎったが、答えは絶対に「安全」だった。

山田さんがドアを閉め直すと、整備士がドアロックを点検してくれて、「ロックに異常なし」と言ってくれた。やはり出発は定時より遅れたが、フライト終了後、山田さんが顛末をマネージャーに報告すると、マネージャーは、「前任の目で疑問を感じて、安全優先でドアの閉め直しを判断したのだから、ドアロックに異常がなくても、その判断はいいことでしたよ。ご苦労さま」と言ってくれたという。

山田さんは、「この経験は、すごく判断に迷うシチュエーションに直面した時に、どう判断すべきかを頭に刻むものになりました」と話してくれた。

もう一例は、柴田 CA(仮名)の経験——乗務したボーイング 737 型機が空港のスポットから牽引車に引かれて動き出して間もなくだった。

柴田さんは、前任 CA として最前部にいたが、客室内の状態を把握しておこうと、客室後方に向かって進んでいくと、中央部を担当している CA が、「L2 と R2 のドア付近の乗客が何か変な臭いがするようだと伝えてます」と報告してくれた。柴田さんは、自分でも嗅いでみたところ、燃料のような臭いがしていた。

柴田さんは、毎年 CA の誰もが受ける海に墜ちた場合や不時着した場合の救難訓練のなかで、「ヒュームズ (FUMES)」と言われる変な臭いがした場合の対応の訓練を思い出した。

「すぐに機長に報告する」という行動を採らなければならないという対応原則を思い出すと、直ちに最前部に戻り、操縦室に入って、機長に報告した。

機長は、「こちらでも臭いが出ていて、計器からだということもわかったところだ。これからスポットに引き返すから、乗客にアナウンスしてくれ」と言った。

柴田さんは、救難訓練というものが、こんなにもすぐにわが身の問題として直面することになるのか、訓練を受けたことは、どんなことでも忘れてはいけなと、頭に刻んだという。

このような体験を 12 人の CA さんたち一人ひとりがリアルに語るのを聞いて、私は深い感銘を受けた。

《この航空会社の客室乗務員たちの「安全の層」は、しっかりと厚いものになってきているな》と。

「安全の層」とは、一つの組織とメンバーの安全性確保のレベルを、95 点とか 90 点といった線グラフで評価するのでなく、多様な安全への取り組みをダイナミックな幅のある姿で捉えようとする安全性評価の新しい考え方だ。

安全を脅かすものは、極めて多様なだけに、予想外のことが起こっても、事態を悪化させないようにする安全対策の層が厚ければ大事故への発展を防ぐことができるというわけだ。

当日は全便欠航に

日本航空が「安全の層」を厚くする対策に取り組み始めたのは、2009 年末からだ。そのための組織の文化(体質)を改革する具体的な取り組みとして、コミュニケーションを確実なものにするグループ活動や、この機体に乗るのが自分の家族だったという意識で仕事に向き合う「2.5 人称の視点」の心構えを浸透させるグループ活動、本部依存や上司依存でなく、自ら意思決定をして挑戦する気構えを組織文化として浸透させることなどを、社長が旗振り役になって進めてきたのだ。

さらに、85 年のジャンボ機墜落事故の御巣鷹山慰霊登山やその機体残骸と遺書などを展示する安全啓発センターでの研修による「絶対に事故を繰り返してはならない」という魂レベルの学びも重要だ。



年明け早々の元日に発生した能登半島地震の被害状況が気になって、その夜は明け方近くまでテレビ報道をウォッチして、翌 2 日も午前からテレビを見続けていた。だが、山また山の能登半島北部は、地震に

よる山崩れや崖崩れが多発して道路が寸断され、電話回線もほとんど途絶しているため、テレビ報道は、地域の断片的な映像を繰り返し伝えているだけだった

西山さん



久しぶりです。

2月5日に退院し、ようやく、パソコン開く気になりました。約3週間の留守中のメールも開いたりしております。

さて、柳田邦男さんの文芸春秋への寄稿文「JAL 乗務員緊迫の証言」前編 一枚しか 添付されておりましたが、一枚の寄稿文でしょうか？ お尋ねします。

海上保安庁の飛行機は別にして、JAL 乗客 乗務員含め 369 名 全員無事に避難できたということは、如何に、JAN 乗務員の対応が 素晴らしかった、CA は 大半が 昨年入社で、一年未満の方々であったとか・・・ほんとに 素晴らしい 非難誘導がなされたと思います。

新生、日本航空 玉龍高 大先輩 稲盛和夫さん(元京セラ社長)の教え...顧客を大事にする。・・・が活かされたものと思います。

メール委あ只木ありがとうございました。添付 送信 枚数 確認だけ よろしく願います。

木場 祥雄

西山さん 11日



久しぶりです。

2月5日に退院し、ようやく、パソコン開く気になりました。約3週間の留守中のメールも開いたりしております。

さて、柳田邦男さんの文芸春秋への寄稿文「JAL 乗務員緊迫の証言」前編 一枚しか 添付されておりましたが、一枚の寄稿文でしょうか？ お尋ねします。

海上保安庁の飛行機は別にして、JAL 乗客 乗務員含め 369 名 全員無事に避難できたということは、如何に、JAN 乗務員の対応が 素晴らしかった、CA は 大半が 昨年入社で、一年未満の方々であったとか・・・ほんとに 素晴らしい 非難誘導がなされたと思います。

新生、日本航空 玉龍高 大先輩 稲盛和夫さん(元京セラ社長)の教え...顧客を大事にする。・・・が活かされたものと思います。

メール委あ只木ありがとうございました。添付 送信 枚数 確認だけ よろしく願います。

八期会 LINE より

下池コメント



山形屋饅頭を貰って食もいかた。旨んまかした。

回転製造機械の実演販売のあんわり。

いつから出ちよいましたかね？

回転寿司は昭和 45 年頃でしたか、東京の十条駅前でも始まり、勤め帰りに寄って晩御飯。確か元禄寿司だったか。

森



正式名称は「金生饅頭」じゃっど。



和枝



息子還暦祝いその母親85歳二人のお誕生日会を城山ホテルでしました 三連級でホテルの食事会はまいいんでしたー 多いもんでした、60歳定年書類報告書提出みたいでした。

私もビックリしましたがそれから 65 歳までシヨクタクみたいでした。息子も60才 月日のたつのも早いですね^o^

鹿児島名物 金星まんじゅう美味しいですねー♪腹一杯食べて下さい♪下池さんは甘辛両党みたいですね^o^

下池



新作 アンマキ ちゅうともちちよしてなあ、こいがまた旨んまかこつが。令和の時代、アツマツよっけなこつちが流行ろそな。鹿児島を忘れた方々も、山形屋から通販で取ってたべやんせ。癖になりますよ。

和枝



私はあんこあんの方が大好きです。

本田哲郎さんみたいになるの怖いです 今血糖値を下げるために水素を吸っています♪このくせものがよかみたいですよ



下池じゃつどがな。

病みつきになって、病んめかぶいにならんように気をつけましょう。糖尿病あゝ怖い(horrified)

濱崎隆



下池さん、金星饅頭を旨いと言っていただいて、ありがとうございます。

私の姪が社長をしています。あんわろという言葉には、なんかお叱りかとギョットしました。

今後とも、金星饅頭、あん巻き 共々、ご愛顧下さいますように、よろしくお願い致します。

本田



そう、私のどのように 糖尿病になつてしまうと、万病の元になります。 血糖値は、いつも110以内、毎月1回の採血による、ヘモグロビンエーワンシーの値が6パーセント以内であれば、糖尿病には、かかりせん。

皆さん、後期高齢者ですので、素人判断ではなくて、必ず、医師の所で、毎月1回の採血をお願いして、この数値を確認して下さい。

食べ物は、なんでも、バランス良く、食べて良いです。 甘いモノはいけないとは、言えません。

老人の通常は、食事の量も減りますので、甘いモノも、多目に食べても かまいません。 要は、栄養素のバランスよく、食べる事に心がけましょう。

これが、できなかつた自分が、今、苦しんでいる羽目になつているのです。 まさに、自業自得であり、自己責任ソノモノです。

下池



今日も日曜、あしたも、あさつても。1年中週末日曜日。飽つがきたとか終末日があります。

本田どんご苦労さあ。好んなごっし限いた上い、国費で長生きさせつ貰ろつ、日本は良か国じゃー。

日本に生まれつ良かつたー。長生き賃は年に500万円ちな？全額国負担で。



10人おれば年に5000万円。20人で億！病院・薬産業の宝の山、経営安定し、透析患者は引っ張りだことか。患者の人身売買もあって相場も立つげなど。

1人どこで売れるもんかね。売られる患者もお手当請求権を主張せん。呉れんとか、転院すつど、ち脅迫しつ。日当つきデイケアを確立したもし。

そしたなら希望患者 10 倍増。医療・薬・患者・政治利権、ウインウインでお国益々大繁昌の巻！

下池



今宵の幸せ、飲み比べ。(moon laugh) スーパーに売つとるヤツ。左から 味盲アメリカン 論外 海外出張土産 ジョニ黒 海岸育ちコンブ鰹節味 千円レベルでは上等 老後は右端でマアママかな。

大石



ウイスキーのはなしなら隆会長の出番ですよ。ケイジ

下池



会長、ゼヒゼヒお願いします。できましたら2月、3月一杯、蘊蓄の限りを毎日連載でご披露賜り度く。楽しみー！（わくわく）

濱崎隆

いやはや、びっくりおはづかしい。



私にウイスキーの蘊蓄をたれる程の蓄積なんて、ありやあしません。

酒屋の息子の大石君こそと思ったのですが彼は、酒は、嗜むほど。頬に赤みがさしたら、適量というタイプ。それでは善之助君はというと、呑むより喋べくり漫才のようで、おもしろ事この上ない。



四本並んだウイスキー左手は、ジンビーム、バーボンウイスキーではジャックダニエルと双壁。ジョニーウォーカーの黒12年もの私もチビチビやっています。次の BOWNMORE12 年物、まだ味わっていません。いいのを吞んでいますね。カティサークは、今でこそ安くなったものの、わかりしころは、3000 円以上していましたっけ。数年前アカデミー賞受賞作グリーンブックの主演男優が劇中、毎晩愛飲していました。ついでに、皆様にお薦めします。この映画は、是非観ていただきたい。タブレットでも、観れるはず。今夜は、これ位でよすごわんどかい。

善之助



さすが浜崎会長さん毎晩晩酌で一升瓶を転がしているだけに 酒の事を語らしたら朝まで歌って飲んで政治の話から映画の話し尽きる事がないね？今夜もビールから始まりウイスキー焼酎最後は何でも飲みツクシテいる事でしょう。その調子でライトークを盛り上げて下さい。久しぶりにドラ節を聞いて楽しかった。

下池



会長さんの飲酒訓(酒)が生きつちょうち聞けて有い難てこつごあす。今夜もよろす頼んみやげもす。そうなあ、ソツはどいがお好つじゃんそかい？白波な(?)

下池



好つも好かんも、あつちはビールとソーセージしかないから、そればかり。村々町々に造りビール屋があつて、その地域の人はそのしか飲めないの。今はどうなったか分からんが、他の地域にもっとマシなのがあつても、売っておらん。



昔は大量の液体輸送が難しかったか、または厳格な縄張り規制があったか？不味くてもそれを飲むしかない。

生まれ所次第で当たり外れの運命が分かれるワケ。

基本店売り樽生ビールで、幼な娘がお父さんのために、ゴム栓がついた空瓶を下げてビール買いに行きよったげな。

今はスーパーに缶ビールずらりかもなあ。(ビール)

八期東京歴史 LINE グループ

西山



川口さん、お元気な様子で何よりです。今日は東京も何年ぶりかで雪が積もりそうです。お出かけの人には大変ですけれども、雪が積もった様子は美しいものですね。安倍さんは優しくて頼りになる人ですからいいですね。

川口

西山さん、大石さんの、メール出会いからのスタート。嬉しく、思います。これからも宜しく願いいたします。

安倍



川口さん、お久しぶりです。東京も、ひさかたの、雪で、どのぐらい積もるかしらね。、あとが大変ですけど。能登の方々のことを思いますと、これぐらいの、自然の、現象は、受け入れて、美しさを、味わいませうね。お互いに、主人亡きあと、自分の、体を、労りながら、日々、感謝しながら、がんばりませうね。今日は、夕方から、あるフォークダンスは、危ないので、休みます。石原慎太郎さんの、絶筆を読んで、降る雪を、眺めて午後から、過ごしました。お時間が有りましたら、遊びに、いらしてください。

川口



料理、上手な洋子からお味噌作り、思い出します。自宅の時々訪問、懐かしく、又、逢いたいね♪>(*^ー^*)♪

森



今朝の新聞で同姓同名の方が亡くなっていたので心配しましたがお元気そうでした。

川口

同姓同名、川口芳子ですか？元気に過ごしますね😊。

南郷



今日白内障手術をしてきました。目を手術するのは初めてなので怖くて辞めようかと思っていましたが、勇気を出し手術しました。以外と早く終わり痛みもなくホットしてます。

安倍



南郷さん、手術、お本田疲れさまでした。わたしは13年前に、しましたよ。明日眼帯が、外れると、ビックリするぐらい、良く見えると、思います。家のなかの、あちこちの汚いと頃が、見えて、しばらくは、掃除に、大変だったことを、思い出しました。両目なさるのかしら？出されたお薬、しっかり、指してくださいね。お大事に。

本田さん、次々訪れるからだの、偏重に、果敢に、立ち向かっていらっしゃるお姿に、びっくりしています。本当に、物知りな、ほんださんが、色々なことを考えながら、いらっしゃるだろうなあーとおもいます。

私は、朝鮮から、引き揚げて来たとき、父の、姉がいる、吹上町、下田尻に、母の郷里、出雲大社からきて、花田小学校に、4年生まで、いました。吹上町と、お聞きして、懐かしいです。大石さん、が、おっしゃるように、皆さんで、頑張つての、お祈りしています。



本田哲郎



安倍さん！

そうですね？！かつては、下田尻にお住まいで、花田小学校にかよつたおられたとは？！ いまも、生徒数は、激減していますが、花田小学校もけんざいです。

ただし、一昨年！吹上町のメインになる伊作小学校を全面改築して、近い将来、まだ、吹上町に残っている小規模校の、永吉小、和田小、そして花田小も、伊作小学校に統合されることになり、なつてになつています西山。

昭和5,50年代までは、南薩線、会社線、もありましたが、いまは、吹上も、過疎化、こうれいか、少子化が、極端に進行して、限界集落に陥っています。

まさに、鹿児島県全体から見ても、高校まで、懸命に教育予算を注ぎ込み、都会への人材供給県になつてきていることを意識します。

したがって、いまの、ふるさと納税制度は、もっともっと、拡大すべかと、感じています。

入院生活では、隙もあり専ら、骨イヤホンで、ユウチユウブやCDで、好きな音を愉しんでいます。

安倍



吹上浜で、貝取りをしたこと、あの、貝の美味しかったこと、思い出します。浜に行く途中に、松ノ木の近くに、香りの良い、松露がとれました

川口

南郷さん、白内障の手術、成功、良かったですね。10年以上経ちますが、結果良し。視野広いです。引き続きお大事になさって下さいませね。(*^ー^*)♪。

西山



ところで、私は5年ほど前に白内障の手術をしました。執刀医ビッセン宮島裕子医師で遠近の入れていただきました。手術時間はおよそ5分でした。

読書では100円ショップで購入した老眼鏡を使用しています。

昔ソコヒと言われた白内障の手術を人生が変わるほど素晴らしいと言う宣伝もありますが、専門家は手術の結果について、まあこんなものだと思うべきだと書いていました。

それでも夕暮れのような景色からLEDで照らされた景色に変わったのにはびっくりしました。

白内障の手術はコンピューター使用など日進月歩のようです。(手術)

本田



昨日の2月7日、午後3時ごろから、昨年12月に手術した、心臓の冠動脈の梗塞の取り残された部分の再手術が、おこなわれましお陰様で、前回は、4時間半もかかり、しかも痛さが凄かったのですが、昨日は時間も2時間程で痛みも強烈ではなかったので、助かりました。

手術が終わった後、執刀医の先生から、家内と共に、説明を受けました。

先の時もの広げたかんの1か所が細くなっていたが、そこを含めて、風船やステントで、なんとか、冠動脈は補修出来たとの説明であり、まずは、しばらく、心筋梗塞でオタバツになる可能性は、低くなつたという事で、嬉しい結果(なりました)。

鹿児島中央病院の武井主治医先生はじめ、多くのせんせいがた、ならびに、かんごしの方々には、感謝しています。

それにしても、糖尿病から腎不全、人工透析と進んで、今回の心筋梗塞とは？、まさに、あよよへの道程をまっしぐらの様相となりました。 昨年の無謀な、お江戸参りと長野の高原紅葉探索を終えてからの、3回の入院の末、なんとか、生き延べる事が、出来そうです。

今年、初めて経験した正月でもの、入院こつき、イササカ厭世観を感じるようになって、皆様方から、激励のお言葉を頂戴する立場になりました。

申し訳けない事ですが、ほかに、毎週3回もの人工透析、いきぎれによる常時の鼻への酸素吸入などなど、もう、この辺で、成り行きに任す心境になっています。皆さんにいつも申込みしていますが、帰郷して24年、遊び呆けての、趣味のやりたい放題の長い余生でした。

郷土史、ゴルフ、ヘラブナ釣り、オペラの鑑賞、パソコン、ブログの更新、クラシックCDなどなど、まさに、少ない年金暮らしながら、仕事もせずに、自由翻弄にいきてきました、先輩、同輩、最近では後輩までも、鬼籍を異にする輩もいます。

急ぐ訳けではありませんが、やはり、自宅で、ユックリ、のんびり、自然に任せて、生きたいと望んでいます。一部、切断した右手小指の傷の見通しと冠動脈の経過によって、退院も間近でしょうか？ 自分の病の話だけで、失礼しました。長々とかきました。

川口



本田氏の、凄まじい入院生活に、心からの感動を覚えます。さすがの薩摩男児、先ずは嬉しく存じます。これからも、お大事にと祈ります。(^_^)v

木場



本田さん、ひとまず、安堵しました。焦らずに、気長に養生なさって、下さい。木場祥雄

大石

11日(日)コンサート🎵辻井さんのピアノ聴いて来ました。

西山

辻井さんのコンサート生で聴くなんて凄いですね！しかしなんであんなに弾けるんでしょうね。

川口



優雅な音楽、素敵ですね🎵。素晴らしい、ひととき楽しんで来られました(*^-^*)ノ♪

大石

https://youtu.be/Bd_In_j3Ek?si=gqDmt_rlhVoXD0kc

当日は1番を先に休憩を挟んで第2番おまけにアンコール曲の他辻井さんの鹿児島大好き💖のコメントに場内は沸

き返りいつまでも拍手が止まらな(勝つ)かった！

本田



辻井伸行さんのピアノ演奏は、いつも、スマホのUチューブで、骨伝導イヤホンで、聴いています。(。) ホントに、凄い天才ですね！？

同じ盲目からスタートした、ヴァイオリニストの、我々が、鹿児島後援会まで組織して応援してきた、川島成道君も、幼少の頃から、薬害で、盲目になつて、父親が、芸大のコンサート、マスターであつたことで、その後、父母を中心に、大変な苦労を重ねながら、桐朋学園大学から、イギリス王立音楽院を、首席で卒業して、日本人デビューを果たしました。当時は、在京でしたが、おじさんの追っかけを自認して、小さいリサイタルまで、聴きまくりました。

その後、帰郷して、成道君の父の同期生達と、鹿児島後援会を組織して、今の川商ホウルなどの演奏会やレストラン、レストランコンサートなどを継続してきました。



言いたい事は、辻井君も、川島成道君も、異常な音感の持ち主であることは明白ですが、普通の人にはない、絶えざる周囲の庇護のもとに、渾身の努力で、本人の天才が、花開いたという事でしょう。

昔々、和波さんという、盲目のヴァイオリニストも、いましたね？ 五感のなかで、目が不自由な方には、耳や頭脳の天才が存在することに尽きるという事でしょうか？！

https://www.youtube.com/watch?v=Bd_-In_j3Ek&authuser=0

八期会 LINE より 2

小川



和枝さん誕生日おめでとうございます。大石さん上町の空き家をやっと処分出来ましたよ。建築士の方がリフォームするとのことでビックリしています。

森



今日は大龍小学校創立 140 周年記念式典に校区老人クラブ代表で呼ばれて参列しています！

記念事業としてノーベル賞受賞者の赤崎勇氏



の胸像がお披露目されました ✨

濱崎

永野和枝さん、お誕生日おめでとうございます。貴女は、八期会の元気のもと、これからも楽しい話題を期待しています。



静謐な日本画を嗜む人とは思えない、しっちゃかめっちゃかの会話もおもしろいです。

お元気にお過ごし下さい。ラスベガス、ロスアンゼルスが懐かしいですね。



下池

ゆう写っちゃっ。写真機が良か。教授の胸像は何百万じゃろな。そんな言わんじやった？大龍小隣の篤姫屋敷は、今は山形屋んしが入っちゃっつけ (?)

森



200 万円じゃったげな

今夜は山形屋サロンで開催の玉龍同窓会幹事会に浜崎会長とでかたじゃっど

安倍



和枝さん、お誕生日おめでとうございます。八期会みんなで、おててつないで、90 才を、目指しましょう！ やることがあること、行くところがあること、趣味豊かな、和枝さんには、当たり前のことと、思いますが、てげてげで、がんばりましょう！

下池



永野女史様、お誕生日誠に御目出度うございます。今んフで行けばあと 30 回たきかんかもな。個展会場の美老園は森社長ち。城ヶ谷筋かなあ？ かった似てないですか。あの人の娘さんか、今度尋んねっみやい。

西山



和枝さん、お誕生日おめでとうございます。元気活発お元気な様子。90歳は軽く突破するでしょう。良い趣味も持たれ、頼もしい時期にも囲まれ日々楽しいことと思います。またお会いできる日を楽しみにしております。

隈元



永野さん 誕生日おめでとう。80うん歳になられましたか。ラインでは、いつでも本〇どんと同じ病気だと言っておられますが、会うといつも誰よりも元気な様子ですから、森くんの母上同様100以上までの長生きは、間違いないでしょう。頑張ってください。

本田



永野和枝さん！ お誕生日との事、オメデトウございます。 歴史はじめ、なんでもござれの、興味津々の優雅な方です。 今後も楽しませてください。ライン仲間との愉快的オシャベリを

濱崎



大龍小学校出身の皆様、140周年記念おめでとうございます。かつて、下池さんのお父上も、大龍小学校の校長先生を、お勤めになりました。



森さん、校長室の歴代の写真の中におられるはず
です。下池さんのお父上のご葬儀を思い出します。

それはそれは、大勢の弔問客で、あふれかえっていました。人徳が偲ばれることでした。令和の時代には、見ることのない光景でしょう。

大石



隆会長の物知りには一目も二目も、も一つ足して三目もおきたい(期待)よく何でも知ってる、覚えているものだ
!! (目)感心のヒトコト(感心)ケイジ

南郷



僕は4年生の時鹿児島に東京から転校してきましたがその時大龍小学校と名山小学校が別れる(竜)日に入
学したので教室に入る事なく名山小学校まで歩いて行きました。新しい校舎でしたがそれから間もなく火災で

校舎が全焼してしまいました。

森



私も4年生の時疎開先の牧園小から転校して
きました。善ちゃんと入れ違いでしたね。
写真は4年生おなご先生の石橋先生が担任で
した



西山



1年生の時、バンコが机代わりでした。盗難も頻発
して、怖い思いをしました。名山へ別れていく人た
ちを両側に並んで見送りをしました。

あの日の光景はよく覚えております。しかし、名山で焼けたとは知りませんでした。

下池

親爺っが葬式い来っ呉いやったちな？がっつい魂まがんさ、こら。喪主じゃしてや涙んだがハライハライ、何処ん誰いさあか気がつもしもさじ、誠てご無礼さあごさした。典返しは届ずっもしたどかい。またまた、何いの御縁があつたならおじやいもしたとけ？？

下池



大龍小と姉妹校の山形鶴岡小の南州神社使節団には奇遇、慶事じゃな！山形由来の山形屋が縁で西郷さあが山形ばっかいにな戊辰征伐の手加減を緩めた恩義であちらにも南州



神社  を建てて崇めちよる、という話。

まさか大龍小の隣りに縁りの山形屋邸とは！本件をあちらさんは知っとするのかいな？



今夜山形屋で飲ん方なら、大龍小ん校長先生に尋んねっみたなら、イケンゴアンソカイ？

下後と、便利なタクシーGO、H系お楽しみ Instagram、Utube が追加でけんもんじゃろか？(にやにや)



森 そいは好っなしがわがでしやんせ

西山 下池さん、タクシーGOをお使いでしょうか？

下池



タクシーが拾い難い最近 **GO** が重宝至極。代金は載っているから要りませんと云うし、誰かが払ってくれるのでしょね？

気楽にスイスイ、Amazon もスイスイ、スマホで何でも無料で届くアラジンの魔法使い令和の世、バンザーイ！（バンザイ）

なる、この家久の大胆な決断が、あったからこそ、島津家は、元の三州に戻れば安堵するという、秀吉のハカライがあったのです。

この結果、秀吉の無謀な朝鮮征伐にも、佐土原藩として、豊久は、島津義弘と共に、朝鮮でも、活躍しています。

本田



若い時は西郷隆盛一本でしたので、会社の自室には、自分で揮毫して、敬天愛人を額にいれて、掲げていました。ある、商社の担当者が、貴方も粋ですね～？と言われました。なんの事かいな？とききましたが、自室に愛人とは？という事で、おおわらいしたことがありました。鹿児島以外の方々は、知らない人多いです。その揮毫した額入りは、今も、自宅の床の間に掲げてあります。

濱崎



西郷さんの敬天愛人の愛は、昔の武士は、仁を使った。西郷さんがストレートに愛の文字が使われたのは、西洋文化、キリスト教に造詣が深く、影響があったのではとの説があります。戦国武将の直江兼続の愛と掲げら

れた兜は、love  の意味ではなく、武田信玄と北条氏政の打倒を祈願した**愛宕神社の名称**から採られたものです。

西山



そうですか。愛宕神社の愛ですか！ならば、愛宕神社の愛はラブのではありません。愛宕神社は火事から家を守る神様です。それとも別の意味があるのでしょうか？何事も諸説あるということでしょうか？



下池

やったな会長さん、さすが～。偉大なり、逆説の南洲史発見。愛人は人を殺すこと？ 敬天 の由来もお願いします。恐らく、天を欺くこと？ つまり、神ん様あも騙まかし、人をうっ殺せ、のスローガン。なるほど西洋風。その方針で、西南、戊辰、箱館の戦乱で

大量の人命を始末した。我家も今日から改宗する  (鬼)



西山提供参考資料

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%97%A5%E6%9C%AC%E6%B5%B7%E6%B5%B7%E6%88%A6>

【八期編集後記】

2月もあとわずかになりました。今日は2月26日・・と言えば私たちの時代まではまだあの2・26事件が頭に浮かびます。私たちの生まれた年の3年前、昭和11年(1936)2月26日、約1400人の兵が首相官邸などを襲撃したクーデター事件だ。青年将校たちは岡田啓介首相らを抹殺して政治の刷新を企てた。

決起部隊は高橋是清大蔵大臣他政府の要人が殺害された。天皇の親しかった鈴木貫太郎侍従長が重傷を負った。青年将校たちは首相官邸など政権の中枢を占拠したが3日後、昭和天皇の激怒で鎮圧され、青年将校17人が死刑になった。そして、時流は300万人以上の命を失う戦争の時代に突入していく。226事件はまさにそのきっかけだったのではと思う。国民の間に生まれた「憂国の士」への愛惜や共感が、軍国主義への土壌を育んだことも忘れてはなるまい。

今全体の校正をしています。『オンライン日記』の内容がすっかりやさしくなってきました。レギュラーメンバーのコンディションにも由来していますがそれなりに、続けて行こうと思っています。

大石ケイジ 24228pm8:59

【意識】

いよいよ官軍が江戸へ向かわれましたが、

当今様（明治天皇）がもしも私への義理から官軍到着以前に私を上京させ、そのあと討手を向け徳川家を滅亡させ、天璋院をはじめ、不慮の死でもあれば、私一人存命しては兼ねてより申し合わせてその場を逃げたように見え、臆病・不義の名を請けては生きていても仕方がなく、京都に上ったとしても万一そのようなことになれば覚悟する心づもりでいます。同じように身命を捨てるにしても、京都では私の義心も立て難いため、もしもそのようなことがあっても上京はお断り申し上げ、私一人の存亡は徳川家の存亡に任せる心づもりです。天璋院の事は、昭徳院殿（徳川家茂）が在世中に格別の孝養を尽くされてきたので、亡き夫の母ゆえ、昭徳院殿在世中より只今迄孝道を助けてきたつもりです。天璋院は気性の人ゆえ、当家の成り行き次第では不慮の事をしないとも考えられず、私一人生き永らえては昭徳院殿へ対し清まないと考えています。信義のためには私の一命は惜しくはありませんが、つくづく考えてみれば、もとより私の江戸下向の事は

先帝様（孝明天皇）のおすすめにて余儀なく下向いたしました事ですので、当今様御代に義のためとはいいいながら私に不慮の事があれば、もしや当今様の御不義となつては

先帝様へ対し不悌の事。この度の一挙が昭徳院殿によるものであれば私の命が果てようとも当たり前の事ですが、慶喜によるものであるため、朝敵と共に身命を捨てる事は

御父帝様（仁孝天皇）の玉体をお汚しするようで恐れ入っています。孝を立てようとするれば不義に当たり、義を考えれば不悌となり、誠に私はどうすればよいのかと当惑し、決断致しかねますので、後世まで清き名を残す方を御指図お頼みいたします。以上。

